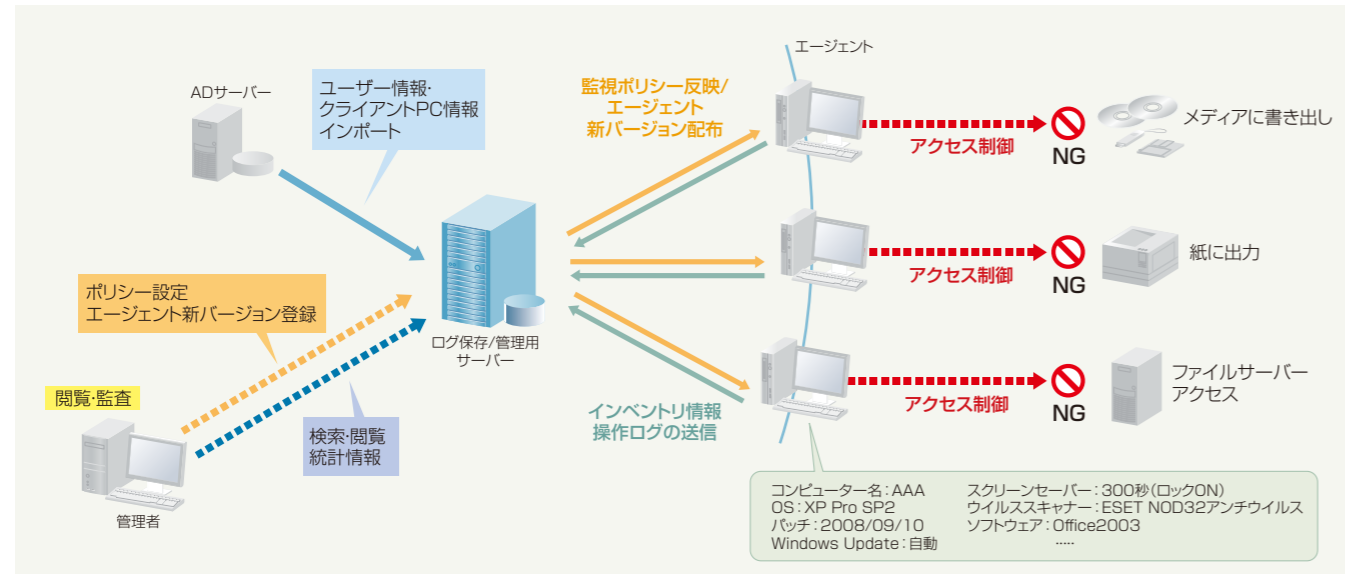


■ 構成イメージ



■ 動作環境

	サーバー	エージェント(監視対象PC)
OS	日本語 Microsoft Windows Server 2003, Standard Edition (Service Pack 2) Windows Server 2003 R2, Standard Edition (Service Pack 2) ※64bit版 Windowsには対応していません。	日本語 Microsoft Windows 2000 Professional (Service Pack 4) Windows XP Professional (Service Pack 2) Windows XP Home Edition (Service Pack 2) Windows Vista Enterprise Windows Vista Business ※Windows VistaのService Packには対応していません。 ※64bit版 Windowsには対応していません。
コンピューター本体	インテル Pentium 4 600MHz以上のPC/AT互換機	上記OSが稼動するCeleron 300MHz以上のPC/AT互換機
ハードディスク	300MB + ログ保存容量	空き容量30MB以上
メモリー	1GB以上を推奨	128MB以上を推奨
データベース	日本語 Microsoft SQL Server 2000 Standard Edition (Service Pack 4) SQL Server 2000 Desktop Engine (Service Pack 4) SQL Server 2005 Standard Edition (Service Pack 2) SQL Server 2005 Workgroup Edition (Service Pack 2) ※64bit版 SQL Serverには対応していません。	—
その他	Microsoft Internet Information Services 6.0 以上 (ASP.NET 1.1) ※.NET Framework 2.0(ASP.NET 2.0)には対応していません。	—

※管理画面の対応ブラウザは、Microsoft Internet Explorer 6/7です。

■ 価格表

ユーザー数	希望小売価格(税別)	年間保守料金(税別)	ユーザー数	希望小売価格(税別)	年間保守料金(税別)
25	¥725,000	¥145,000	1,500	¥14,000,000	¥2,800,000
50	¥950,000	¥190,000	2,000	¥18,500,000	¥3,700,000
100	¥1,400,000	¥280,000	2,500	¥23,000,000	¥4,600,000
250	¥2,750,000	¥550,000	2,501以上	別途ご相談ください。	
500	¥5,000,000	¥1,000,000	追加サーバー	¥400,000	¥80,000
1,000	¥9,500,000	¥1,900,000	追加PC+5	¥45,000	¥9,000

※製品ライセンスは、1台のサーバーと、ユーザー数以下のPCにエージェントを導入いただけます。
 ※上記年間保守料金に含まれる内容は、保守期間中のバージョンアップ媒体送付、ならびにTEL・FAX・E-mailによるユーザーサポートを提供するものです。
 保守は、初年度から必要になります。
 ※本価格には、SQL Serverライセンスに関連する費用は含まれておりません。

Microsoft, Windows, Windows Vista, SQL Serverは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。ESET, NOD32は、ESET, LLCならびにESET, spol. s.r.o.の商標です。インテル, Pentium, Celeronは、米国Intel Corporationの商標です。仕様は予告なく変更する場合があります。

販売元/

Canon

キヤノン ITソリューションズ株式会社

セキュリティソリューション事業部

<http://canon-its.jp/>

〒140-8526 東京都品川区東品川2-4-11
 TEL: 03-6701-3434 FAX: 03-6701-3471

GUARDIAN シリーズ

PCGUARDIAN
 ピーシーガーディアン



アクセス制御機能



監視ログ機能



統計情報機能

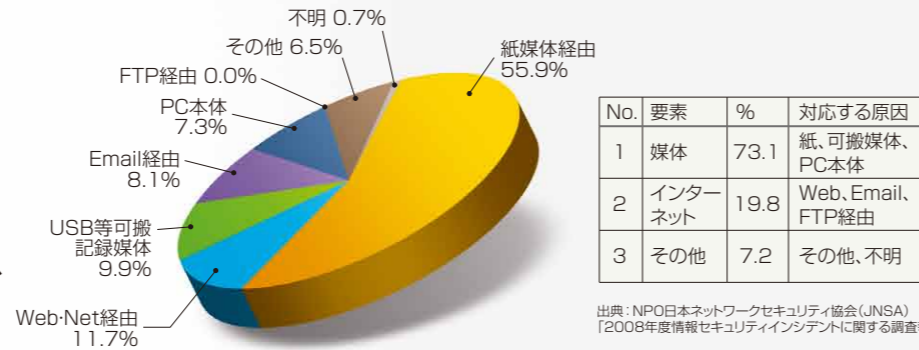
クライアントPCの情報漏えい対策は万全ですか？

現在、頻繁に報道されている企業の情報漏えい問題。

その情報漏えい経路の**73.1%***は、「紙媒体」、「USB等可搬記録媒体」、「PC本体」といった**媒体経由**によるものです。

企業は、これらの情報漏えいを未然に防止する事前対策と、発生した場合に原因を調査・追跡できる事後対策が必要とされています。

* NPO日本ネットワークセキュリティ協会調べ



PCGUARDIANなら

【事前対策】

「いつ、誰が、どの情報に」アクセスできるのかを監視・制御するので、情報の不必要な拡散を防げます。

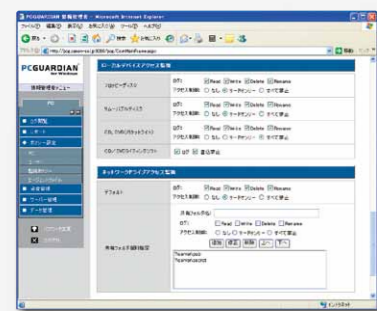
【事後対策】

「いつ、誰が、どの情報に」アクセスしたのかを記録するので、情報漏えいが発生した際に迅速な調査・追跡が行えます。

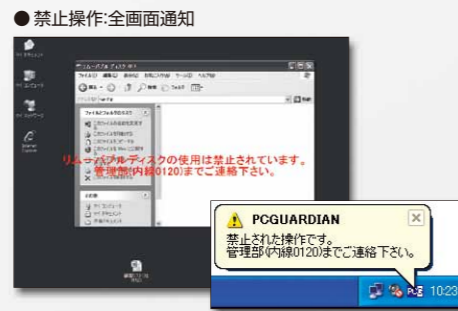
アクセス制御機能

■ CD/DVD、USBメモリーなどからの情報漏えいを防止

クライアントPCに接続されたローカルデバイス(CD/DVD、USBメモリーなど)のアクセス制御が行えます。また、ファイルサーバー名、IPアドレスを指定し、クライアントPCからファイルサーバーへのアクセス制御も可能です。管理下のクライアントPCで禁止された操作を行うと、全画面通知やバルーンアイコン、任意プログラムの実行などで禁止操作であることをユーザーに通知します。



● ポリシー設定画面
チェックボックスで、デバイスごとにRead/Write/Delete/Rename権限を設定

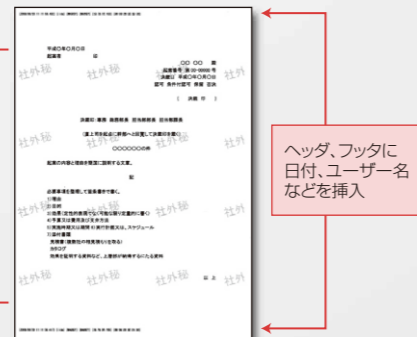


● 禁止操作:全画面通知
● 禁止操作:バルーンアイコン通知
ユーザーが禁止操作をした際の通知画面は2種類から選択可能

■ 紙媒体からの情報漏えいを防止

プリンターへのアクセス制御が行えます。また、印刷物のヘッダーやフッター、全体に日付やユーザー情報(ユーザー名、ドメイン名など)または任意文字列を挿入して印刷することが可能です。

全体に「社外秘」を挿入



ヘッダ、フッタに日付、ユーザー名などを挿入

監視ログ機能

■ ローカルデバイス/ネットワークドライブ/ファイルサーバーへのアクセス記録を保存

設定された監視ポリシーに沿って、ローカルデバイスやネットワークドライブ、ファイルサーバー、プリンターへのアクセス記録を保存します。また、Windowsログオン/ログオフなどのイベントログの管理も可能です。



● ログ検索画面
期間/ユーザー/クライアントPC/アクションから検索が可能

年月日 時刻	ユーザー/デバイス コンピュータ名 IPアドレス	アクション	詳細
2008/08/20 10:30:05	CANON-ITSFPC001 192.168.0.1	プリンター印刷	印刷 プリンター名: Canon ImageCLASS プリンターモデル: Auratran 404 印刷ファイル名: 社内会議資料.pdf
2008/08/20 11:43:45	CANON-ITSFPC001 192.168.0.1	ネットワークドライブアクセス	読み込み ネットワークドライブ名: PCGUARDIAN.FFT ファイル名: EXPLORE.EXE
2008/08/20 13:10:42	CANON-ITSFPC001 192.168.0.1	ファイル/フォルダアクセス	ファイル/フォルダ ファイル名: EXPLORE.EXE

● 検索結果
「いつ、誰が、どの操作」を行ったのかがわかりやすく表示されます。また、禁止操作が行われたログは色分けされます。

■ IT資産情報を自動収集

ログオン時に管理対象となるクライアントPCのインベントリ情報を自動的に収集し、その結果を管理サーバーへ送信します。管理者は、この情報を元に最新セキュリティパッチが適用されているかの確認や、スクリーンセーバーロックの有無、不必要なソフトウェアがインストールされていないかなどを把握し、より効果的なセキュリティ対策を実施することができます。

■ ファイル、フォルダー単位の暗号化機能

クライアントPC上にある任意のファイルやフォルダーを暗号化できます。暗号化されたファイルやフォルダーは、パスワードによる自己復号型ファイル(exe)として保存されます。そのため、PCGUARDIANがインストールされていないPCにおいても暗号化ファイルを復号することができます。

その他の機能

統計情報機能

■ 利用状況と課題を「見える化」

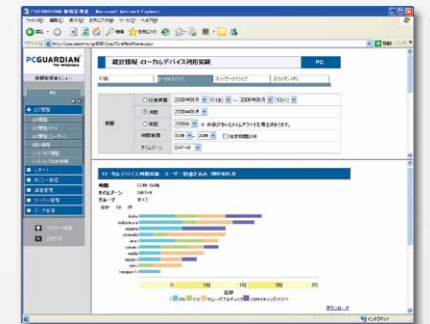
管理サーバーに保存された監視ログを個別に検索だけでなく、特定期間における利用傾向や禁止操作の頻度を表やグラフで出力できます。また、検索結果をCSV形式のファイルでダウンロードすることも可能です。

■ 運用/管理負担を軽減

各種統計情報を定期的(日/週/月単位)に集計し、管理者に電子メールで通知します。そのため、管理者は管理画面にログインすることなく状況把握ができます。また、サーバーの各種リソース状況を監視し、過負荷時には管理者に電子メールで通知します。

【レポートメール一覧】

- ・ 禁止操作レポートメール
- ・ 統計情報レポートメール
- ・ システム障害レポートメール



● ローカルデバイスの利用実績



● レポートメール設定画面

■ データ管理機能

PCGUARDIANで記録した監視ログをGUIからバックアップすることができます。また、バックアップされたデータをリストアし、閲覧することも可能です。